



サッカーと囲碁



4年に1度の祭典「サッカーW杯」が終わりました。

日本は予選リーグで敗退し残念でしたが、16チームによる決勝トーナメントはさすがにレベルが高く、高度なプレーを観ているうちにあっという間に90分間が過ぎてしまいました。手に汗にぎる試合を十分堪能しましたが、スロービデオでの場面を見

ると審判の微妙な判定で勝敗が左右されている試合がいくつかありました。また、相手からファールの反則をもらうために、わざと倒れて痛がる場面は数え切れない位ありました。

その点、囲碁というゲームは公明正大、99.9%不正はあり得ません。

唯一あるとすれば、手合時計を使用した対局の際の盤外作戦でしょうか。

もう挽回不可能な形勢と分かっているのに、相手の時間切れを狙って、投了することなく打ち続ける行為がまれにあることです。そんなことをして勝っても、自分の心の中に汚点としてずっと残ると思うのですが・・・。

平成9年の全国中学生チャンピオンを決める決勝戦のことです。

熊本県代表の坂口仁寿君（西原中）は、ほんの少し足りない形勢でしたが、相手の持ち時間がもうチョットで切れてしまうというところで、「負けました」と潔く投了しました。あと少し打ち続ければ、間違いなく相手の時間切れで全国チャンピオンになれたのにという声もありましたが、プロ棋士を始め、多くの人が坂口君のフェアプレーに心からの拍手を送りました。

その後、県立第2高校時代は全国高校団体戦や個人戦も優勝しましたし、県立大学在学中には、東大、京大、早大などの強豪ひしめく全国学生本因坊戦で、正々堂々の優勝を成し遂げました。

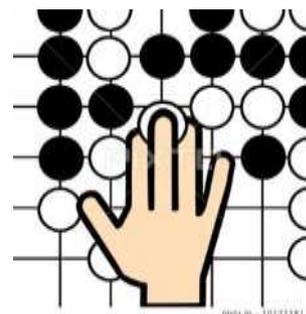
坂口君は、社会人になってからも、肥後本因坊などのタイトルをいくつもとりましたが、囲碁の強さだけでなく、人柄も含め熊本が全国に誇れるアマの囲碁人だと思っています。私の教室の生徒には、囲碁を通して人生そのものをこうしたフェアプレーの精神で生きていく人間になってほしいと思っています。

サッカーW杯を観戦しながらこんなことを思った次第です。

ちなみに、坂口仁寿君は現在31才、NPO熊本子ども囲碁普及会の個人賛助会員として、

子どもへの普及を応援してもらっています。（そのうちに、私の教室の生徒に指導に来てくれないかなあ～。）

佐土原子ども囲碁教室 渡辺利男



“学童保育での囲碁授業”

学童囲碁授業冒頭に熊本の民話を自分の絵で読み聞かせしています。

これで少し集中力が上がるような気がします。今、子ども達の間では妖怪が大ブーム。妖怪ばなしは食べ付きまます！

囲碁の方は、



五つのルールの確認毎回やります。これは毎回やった方が良くと思います。

先生、ここは打っていいんですか？と聞かれた時、黒板の四番のルールを読んでみて！と言うと、自分であ！こういうことか！と気づきますね。

後は、負けたら置き石を増やす、などのハンデの付け方をやりました。

みんなだんだん形になって来ているので、自分達でハンデの調節を出来る様になるとどんどんやれますね。強い人とも五角で戦える所が囲碁の一番いい所です。



基本のルールだけしっかり教えて、後は戦いの中で気付いて行って貰うのが一番良いでしょう。

今まではこんな読み聞かせもしました。

「熊本城ののっぺらぼん」 「金峰山と飯田山」

「江津湖の河童」 子ども達が楽しみにしているので、たまらないわ～。

和太鼓教室、囲碁教室 詳しくは当ブログトップページへ



<http://blogs.yahoo.co.jp/humanitysingo1978/40481079.html>

和太鼓教室おんがくの森、さくら通り親子囲碁交流会、子育てサークルおんがくの森 代表・坂本新吾

電話 08033760407 メール wadaiko@ongakunomori.net

ブログ <http://blogs.yahoo.co.jp/humanitysingo1978>



「出水小学校クラブ活動囲碁授業」

本年度4月30日（水）より、月一回囲碁将棋クラブとして授業が開始されました。一回目は顧問の先生より活動の内容と、囲碁とはどんなものかという簡単なルールの説明をされたそうです。

応募した参加者は16名です。内訳は、6年生5人、5年生9人、4年生2名となっており、うち女性3名です。

4年生が2名とちょっと寂しいですが、全員が囲碁を選択しました。

2回目は6月24日(火)に校長先生、顧問の先生立ち会いの元、当NPO法人より派遣した講師による授業の開始です。すでにルールの説明をしてあった為、生徒の理解も想像以上に早く、早速ポンヌキゲーム開始です。2チームによる連碁で、先に5個石を取った方が勝ちというルールです。このゲームは、入門者にとって年齢にかかわらず盛り上がります。一時間の授業があつという間に終了しました。

昨今、ネットによるソーシャルゲームやスマホでのゲームに熱中するあまり、依存症や中毒になってしまった中高生が急増して社会問題となっています。

囲碁は、その対極にある頭脳ゲームです。考え抜く力や発想力など学びや気づきが自然と得られます。このような囲碁が授業として採用さえることは願ってもないことです。県内の各小学校でこれから採用されることを期待しています。
(記 江藤茂)



第29回全九州ペア碁オープン戦

7月5日・6日の両日、阿蘇市の「阿蘇いこいの村」で開催し、九州各地から72組144名(プロ棋士の前田良二七段、鶴山敦志七段、武宮陽光五段を含む)の皆さんが参加され、大いに楽しんで頂きました。

出場者はレベルごと7パートに分かれ、2日間で5局を戦い結果は次のとおりでした。

- 1位： 入江智子・入江洋一(福岡)
- 2位： 武久泉(北九州)・武宮陽光(プロ)
- 3位： 岸本陽子(福岡)・鶴山敦志(プロ)
- 4位： 平山博子・園部幸夫(熊本)
- 5位： 高野理夫・福元美代志(鹿児島)

以下10位までが表彰されました。

来年は30回の記念大会となりますので、多数の参加をお願い致します。

熊悠会 徳尾



○●○●○熊本子ども囲碁普及会御中

H. 26. 6. 24.

先日、長崎県西海市で行われた第69期囲碁本因坊戦の観戦に囲碁仲間と行った。本因坊戦が長崎県で行われるのは17年ぶりとあって大盛況であった。井山裕太本因坊(6冠)に彗星の如く現れた20才の挑戦者伊田篤史8段の7番勝負の第4局、ここまで井山本因坊の3連勝で一気に3連覇達成か、最年少挑戦者伊田8段が反撃の足掛かりとなる1勝を挙げて舞台を次の大阪、出身地の三重に持ち越すか注目の対局であった。前夜祭では多くの囲碁ファンが両棋士や立会人の石田名誉本因坊ら随行の棋士との和やかな歓談や記念撮影でご満悦の様子であった。試合当日は別室にてプロ棋士による大盤解説があり、一手一手に観客の感嘆の声が上がるなど正に、手に汗握る白熱の一戦であった。途中、「次の一手」などのお楽しみコーナーもあり、私もまぐれながら大当たりで記念品にセンスを戴いた。また、思いがけず地元新聞記者からインタビューを受けたりしてわくわく感一杯の当日であった。結果は大熱戦の末、先手挑戦者の中押し勝ちで幕を閉じ、第5局以降がまた楽しみになった。今、囲碁界が熱く、面白い。10代の有望棋士の台頭が目を見守る。熊本出身の棋士にも是非共、頑張っているの日かタイトルを取って頂きたいものである。
熊本市中央区帯山 後藤 渉

※ 第69期本因坊タイトル戦は、井山本因坊が4勝1敗で防衛し、3連覇を果たしました。



「夫婦囲碁」
めおといご

藤森常生 作

一、共に愛する趣味を持ち

仲睦まじく盤囲む

勝手気ままな石運び

言葉要らない
い 夫婦囲碁
めおといご

二、打たれた一手が妙手かも
みょうしゅ

油断すると負かされる

巧手効かしてこの一手
こうしゅき

自信満々
めおといご 夫婦囲碁

三、手筋異筋構いなし
てすじいすじかま

女房の一手宇宙流
うちゅうりゅう

これぞ我が道 自己流で

夢追いかける
めおといご 夫婦囲碁

四、相手に負けじと意地をはる
いじ

勝った女房は自慢顔

白と黒との心意気

人生一路
めおといご 夫婦囲碁

(註) 「囲碁研究」 2014年7月号に掲載

※藤森常生さんはRKKカルチャーセンター
囲碁講師で当NPO法人の理事です。

碁盤、碁石等販売について

入門された方で当事務局に碁盤セット購入などの問い合わせがあります。

この度、写真の碁盤セットを仕入れ価格で販売することになりました。1セット当たり2100円です。

事務局にありますので、購入希望のかたは連絡して下さい。



大会の案内



★ 第2回 RKK少年少女囲碁将棋大会

- 日時： 8月9日(土) 10:00~15:00 (受付9:30)
場所： くまもと県民交流会館パレア 熊本市中央区手取本町8番9号 (096-355-4300)
参加費： 500円(昼食は各自)
主催： RKK熊本放送・日本棋院熊本県本部・日本将棋連盟熊本県支部連合会
申し込み： 各教室または個人でRKK熊本放送へ
※RKKのホームページから申し込めます。締切7月22日

各地の教室・・・(アイウエオ順)

- | | |
|-------------------------|------------------------------|
| ○ RKKカルチャーセンター子ども囲碁講座 | (熊本市東区长嶺 096-383-3900) |
| ○ 一新こども囲碁教室 | (熊本市中央区新町 096-352-7639) |
| ○ 尾ノ上コミュニティセンターこども教室 | (熊本市東区尾ノ上 096-340-8731) |
| ○ 上通り子ども囲碁教室 | (熊本市中央区上林町1-30 096-288-0005) |
| ○ 熊本母と子の囲碁教室 | (熊本市東区下江津 096-370-2263) |
| ○ さくら通り・蓮台寺 親子囲碁交流会 | (熊本市西区蓮台寺・平成 080-3377-0407) |
| ○ 佐土原子ども教室 | (熊本市東区佐土原 096-367-1707) |
| ○ 城南子ども教室 | (熊本市南区城南 0964-27-7505) |
| ○ 千丁囲碁すていしょん子ども囲碁教室 | (八代市千丁町吉王丸 080-3956-9634) |
| ○ 託麻囲碁クラブ | (熊本市東区保田窪 096-382-0174) |
| ○ 玉名立願寺楽碁長屋子ども教室 | (玉名市立願寺 0968-73-9008) |
| ○ 日本棋院玉名支部教室 | (玉名市岩崎 0968-74-4968) |
| ○ 日本棋院人吉球磨支部教室 | (人吉市城本町 0966-28-3111) |
| ○ ヒカルの碁スクール「阿蘇」 | (阿蘇市一の宮町宮地 050-3481-7045) |
| ○ 武蔵ヶ丘コミュニティセンター子ども囲碁教室 | (菊池郡菊陽町津久礼 096-232-5697) |
| ○ 松尾東子ども囲碁教室 | (熊本市西区上松尾 096-329-6951) |



フリーペーパー「碁的」第6号が出ました。
近いうちに熊本にも届く予定です。
表紙はNHK囲碁聞き手でお馴染みの下坂美織二段です。
お楽しみに！

<http://goteki.jp/>

NPO法人熊本子ども囲碁普及会ホームページアドレス身近な大会情報、結果なども載っています。全国の知合いにご紹介ください！

<http://www6.plala.or.jp/kumamoto/>



NPO法人熊本子ども囲碁普及会賛助会員のご協力ありがとうございます。

学童保育囲碁普及事業を当面の目標に活動しています。

法人会員

井筒屋化学産業（株）・熊本電気鉄道（株）・日本郵政グループ労働組合九州地方本部・ルンビニー幼稚園・日本棋院託麻囲碁クラブ支部・RKKカルチャーセンター・（株）エム・ティ・エス松本・（有）草野企画・日本棋院玉名支部・重光産業（株）・熊本ファミリーライフサービス（株）・肥銀カード（株）・（株）三優・肥後商事（株）・（株）熊本銀行・熊本空港ビルディング（株）・吉永公認会計事務所・福田病院・株式会社かんぼ生命保険熊本支店・吉永公認会計事務所・全労済熊本県本部・ましき耳鼻咽喉科クリニック・日本棋院人吉球磨支部・熊本市内官公庁等囲碁大会事務局・熊本母と子の囲碁教室

個人会員

江藤和義・後藤斉・栗崎一成・浅野弘尚・高橋邦章・河野延夫・長田幸基・宮崎享・松本晴子・石渕霧子・鎌田聡・鳥井郁代・吉永茂・桑原五夫・石川至孝・岐部英登・川口雄一・箕田健生・島田万里・隈部敏・木下弘文・野崎照・宮川隆二・倉田千佳子・遠藤倫生・浅枝恭子・内田直也・田口信夫・鏡勝夫・右山剛・加藤年哉・塚本清・松原晃由・村田一信・風口英利・山城佐知・徳尾幸子・藤本和美・上野剛彦・一碁一会会・磯田麗子・清田義成・伊藤弘（千丁町囲碁愛好会会長）・河内照美・奥園惣幸・水谷浩一・坂本美加代・安田節爾・田中信夫・前田一精・奥村拓司・渡邊勉・福岡昌継・坂口信春・坂口仁寿・小川道雄・大原照久・鬼海洋一・平野みどり・安川俊文・西村昭登・古家 守・新道哲也・金枝雅治・藤川雅朗・湯村フク・寺尾敏子・大森貞夫・前田由美子・盛山恒子・斉藤恵美子・満井浩一・坂本昭徳・諏訪免力・下地朋友・下地君代・森 俊博・田中力男・鶴山繁實・古賀征生・渡辺武・加納剛太・石塚正司・板垣草人・駒崎照雄・瀬口良三郎・畠中直幸・畠中忠俊・江藤 剛・松田 敏・後藤修一・松尾 孝・八塚敬子・竹屋純子・元田美智子・蓑田耕太郎・宮川秀樹・宮川哲就・田坂照夫・宮永康男・古田 浩・江藤 茂・江藤由久子（順不同・敬称略）

編集後記

県内の学校、放課後学童育成クラブでの囲碁教室が広がっています。向山小では坂本先生手作りの素晴らしい絵の読み聞かせもあり、それぞれに子ども達の興味を引く工夫をしています。夏休みも始まりました。家でも詰め碁などに挑戦したらどうでしょうか。全国大会に出場する選手の皆さんは頑張ってください。（西山）